

様式-2 リサイクル阻害要因説明書 [詳細・積算 (当初・変更) 段階]

1. 工事概要

発注機関名	一般財団法人 茨城県環境保全事業団	工事概要 切土、盛土、貯留構造物工、遮水工、地下水集排水施設、浸出水集排水施設・ガス抜き施設、浸出水処理施設、雨水集排水施設、防災調整池、搬入道路、場内道路、管理用道路、法面保護工、門扉・圍障工、地下水モニタリング施設
工事名	(仮称)新産業廃棄物最終処分建設工事	
施工場所	茨城県日立市諏訪町地内	
工期 (予定)	契約日の翌日から令和12年3月31日	
請負業者 (変更時)		

2. 建設資材使用予定 【新材を使用する理由は何か？】

建設資材の種類	土	砂	砕石	アスファルト混合物
新材使用の理由	(購入する新材名・数量を記入)			(購入する新材名・数量を記入)
再生材の供給場所がない				
再生材の在庫がない				
道路管理者等の指示により再生材が使用できない				
再生材の規格が仕様に適合しない その他 (具体的理由を備考に記入する)	砂質土・5,714m ³			

※再生材には現場発生材、工事間利用、による発生材及びストックヤード利用も含む。
 ※土砂については、埋戻し、盛土、築堤、海面埋立等に新材(購入材)を使用する場合に記入する。
 ※砕石については、路盤、基礎、裏込等に新材(クラッシュラン)を使用する場合に記入する。
 ※アスファルト混合物については、舗装に新材(アスファルト混合物等)を使用する場合に記入する。

3. 建設副産物搬出予定 【建設発生木材等を焼却・最終処分する理由は何か？】

※ コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊については、必ず再資源化施設に搬出すること。

建設副産物の種類	建設発生木材	建設汚泥	建設混合廃棄物
最終処分等の理由	(最終処分場名称・数量を記入)		
夜間工事のため搬出先が指定できない			
再利用できる現場がない			
再資源化施設がない			
再利用できる規格に適合しない			
有害物質が混入している その他 (具体的理由を備考欄に記入する)			

※建設汚泥及び建設混合廃棄物については、現場から直接最終処分場へ搬出する場合に記入する。
 ※建設発生木材については、現場から直接最終処分場へ搬出する場合及び現場から焼却のみ行う中間処理施設へ搬出する場合に記入する。